

校 訓

質実剛健 自他敬愛

本校の教育目標

- 1 学力の向上
生涯にわたって学び続けるための基礎となる、学ぶ姿勢と確実な学力を身に付けさせる。
- 2 心身の健康の増進と人格の陶冶
社会の様々な場面で活躍できるよう、健全な心身の育成と、切磋琢磨による人格の陶冶を目指す。
- 3 人間理解の推進
自己理解を基礎に自己の可能性を発見させ、自分と他者との関係についての理解を深めさせ、自他の違いを認識し共生していく社会性の育成を図る。

生徒の実態、教師の願い

素直で純朴であり、指示されたことに誠実に取り組む生徒が多い。目標を明確に持ち、その目標を達成するため、主体的に行動できる生徒に成長してほしい。自主・自律の精神が向上するよう支援していきたい。

保護者や地域の願い

文武両道を実践し、充実した高校生活を送ってほしい。伝統校であり地域からの期待が大きい。保護者からは、進学校としての自覚、学習と部活動との両立、明るく元気な学校生活の3点が求められている。

「志教育」の目標

- 1 豊かな人間性を身に付け、集団や組織の中でよりよい人間関係を築く力や社会性を養う。
- 2 自己理解を深め、自らの在り方生き方について主体的に探究する。
- 3 集団や組織の中で自分の果たすべき役割を認識し、地域や社会の発展に貢献する態度を身に付ける。

重点指導事項		
人と「かかわる」	よりよい生き方を「もとめる」	社会での役割を「はたす」
ホームルーム活動や生徒会活動等を通して、他者を思いやる豊かな人間性を養うとともに、自他の考えを適切に伝えたり理解したりする力を伸ばし、望ましい人間関係を築くことができるようにする。	学習や進路に関する調査結果等を活用して自己の理解・分析を深めるとともに、知的好奇心を高め、自己の在り方生き方や進路実現のための具体的な方策について考えさせる。	生徒会活動や各種ボランティア活動への取組を通して、集団や組織の中で自己の役割を積極的に果たし、将来の社会人としての自覚を持たせる。

各教育活動における取組の観点	
各教科	生涯にわたって主体的に学び続けるための基礎となる学ぶ姿勢と確実な学力を身に付けさせるとともに、地域や社会の発展に貢献しようとする態度を養う。また、ICTを活用した主体的な探究学習を取り入れ、生徒の授業理解度の定着を図る。
道徳	教育活動全体を通して、自主自律の精神を養い、健全な精神と互いに切磋琢磨する姿勢を身に付けさせるとともに、社会の中で自己や他者を深く理解する力を伸ばし、地域や社会の発展に貢献できる人材の育成を目指す。
総合的な探究の時間	1年次は「知る」をキーワードに自分自身や社会を知り、2年次は1年次で得た知識を「深める」、3年次は、1、2年次で培ったものを生かし、夢を「かなえる」能力の育成を目指す。また、本校が育成すべき6つの力（「志す力」「挑む力」「伝える力」「関わる力」「認める力」「創る力」）を育成するため、「校外学習」「校外研究」「課題研究」等を通し、生徒の知的好奇心を高め、自己の在り方生き方や進路について考察できるようにする。
特別活動	ホームルーム活動、生徒会活動を中心として、心身の調和のとれた発達や個性の伸長を図り、集団や社会の一員として、よりよい生活を築こうとする自主的・実践的な態度を育てるとともに、人間としての在り方生き方についての自覚を深め、様々な集団の中で、自己を生かす能力を養う。
その他	部活動など集団活動を通して心身を鍛え、よりよい人間関係を築くことを学び、近隣小中学校と連携した「朝のあいさつ運動」を通して進んであいさつルールを遵守する生徒を育成するとともに、各種ボランティア活動や米国の姉妹校との国際交流活動を通して、他者や他国を尊重し地域や国際社会の平和と発展に寄与できる人材の育成を目指す。

各学年の取組内容	
1年	<ol style="list-style-type: none"> ① 校内オリエンテーション 学習習慣の確立、高校生活の抱負、卒業後の進路 ② 総探オリエンテーション 総探の1年間の活動の説明、角高ルーブリックの説明 ③ 科目選択ガイダンス ④ キャリア・グローバル講演会 ⑤ 大学見学会 ⑥ 校外研究、角高夢プロジェクト発表会 ⑦ 小論文トレーニング ⑧ 国際理解活動 ⑨ 合格体験談を聴く ⑩ ボランティア活動の実践 ⑪ 二者面談・三者面談による進路目標の明確化
2年	<ol style="list-style-type: none"> ① 総探オリエンテーション 総探の1年間の活動の説明、角高ルーブリックの説明 ② 科目選択ガイダンス ③ キャリア・グローバル講演会 ④ オープンキャンパスへの参加 ⑤ 校外研究、角高夢プロジェクト発表会 ⑥ 大学出張講義 ⑦ 課題研究 ⑧ 進路別ガイダンス ⑨ 小論文トレーニング ⑩ 合格体験談を聴く ⑪ ボランティア活動の実践 ⑫ 二者面談・三者面談による進路実現のための方策の具体化
3年	<ol style="list-style-type: none"> ① 総探オリエンテーション 総探の1年間の活動の説明、角高ルーブリックの説明 ② 志望理由書学習 ③ 進路別ガイダンス・進路別ゼミ ④ 進路保護者説明会 ⑤ 二者面談・三者面談による進路希望の確認 ⑥ 面接指導・模擬面接 ⑦ 小論文・作文指導 ⑧ 進路希望先の事前見学 ⑨ 最終進路希望先の提出と試験対策 ⑩ ボランティア活動の実践

家庭との連携

P T A活動や学校行事、さらには学校評価、学校公開等の機会を通して、情報交換を図り、地域のみならず日本や世界で活躍できる人材の育成に努める。

地域・企業との協働

地域社会や関係機関等と連携しながら、生徒が校外に出て話を聞いたり、ボランティア活動等に取り組みせたりする体制づくりを行う。